

議事 1

校名の選定方法について

【第1回校名班会議後の案】

- (1) 事務局で募集結果一覧(令和 9 年開校の小学校・令和 11 年開校の小学校)を作成する。資料は事前配布する。
- (2) 統合準備委員会(全体会)で募集結果(全件)を協議し、選考意見を取りまとめ、校名候補 3 組程度を選定する。
- (3) 教育委員会定例会・総合教育会議で校名候補 3 組程度を協議し、選考意見を取りまとめ、校名1組を選定する。
- (4) 町議会で条例改正を審議し、校名1組を決定する。

参考:当初の事務局案

- (1) 事務局で募集結果一覧を作成する。
- (2) 統合準備委員会(校名班)で募集結果(全件)を協議し、校名候補を 5 組程度まで選定する。
- (3) 統合準備委員会(全体会)で校名候補(5 組程度)を協議し、校名 1 組を選定する。

議事 2

体操着の方向性について

1 体操着の選定時期

開校する小学校2校の体操着を別々に選定するか同時に選定するか検討する必要あり。同時に選定する場合は材質・デザイン・基本の色等は 2 校同じで、一部色違い・校名入れる等で差をつけることを想定した。

【案①】別々の時期に選定

令和9年開校の小学校は令和 8 年 8 月までに選定し、
令和11年開校の小学校は 令和 10 年 8 月までに選定する。
各校の特色が出る。
別デザインとなり2校揃った時に区別しやすい。

【案②】同時に選定

令和9年開校の小学校と令和11年開校の小学校を
令和 8 年 8 月までに選定する。
生地の発注数増(2校分)により、単価が抑えられる可能性あり。

参考:令和9年開校の小学校で新しい体操着を令和9年4月に使用を開始するには、製造期間等を考慮し、遅くとも令和8年8月までに選定を完了する必要あり。

2 体操着の選定方法

時期	内容
R7.8.8	統合準備委員会にて体操着の方向性を検討
R7.9～ R7.11	体操着について、小学校教職員に意見をきく  意見取りまとめ(1月程度)  体操着班にて仕様、業者選定方法を検討
R7.12	(12月町議会にて校名決定予定) 体操着の仕様の確定、業者へ指名通知
R8.1～ R8.3	業者によるプレゼンテーション実施、体操着班にて一次審査  統合準備委員会で決定

参考:小川中の例

制服は一次審査後に児童・保護者による投票で決定した。

体操着は一次審査後に児童・保護者による投票は実施せず、統合準備委員会で決定した。